

伊藤病院だより
AUTUMN

Voice

2009年9月1日発行 第27号 東京都渋谷区神宮前4-3-6 伊藤病院広報誌委員会



ポルトフィーノ『Portofino』

雑誌「広報会議」に取材を受けました。

月刊「広報会議」は、あらゆる企業・組織に必要な広報の知識と情報を提供する日本で唯一の広報専門誌です。その8月号に「広告規制産業の広報誌」というタイトルで、伊藤病院の広報活動が取り上げられました。

記事はコミュニケーション学の権威である文化女子大学・三島万里教授が総括されました。記事内には、甲状腺疾患専門病院としてのホスピタル・アイデンティティから学術活動、書籍、ホームページまでと、当院の情報発信活動が幅広く掲載され、特に「Voice」については、記事の選定から取材、文章の作成、レイアウトまでの全てを院内の医療従事者で制作を試みている事実「手作りの暖かさを持った広報誌」と、その完成度を高く評価頂きました。

出版元である株式会社宣伝会議は55年の歴史を有しておりますが、「広報会議」において企業広報の手本として医療機関が対象となったのは、今回



が初めてのことであり、私共としては極めて光栄な事であります。職員一同、大きな励みとなりましたので紹介させて頂きました。今後も表参道の情報、伊藤病院の現状、甲状

腺疾患医療の実際について、「甲状腺を病む方々のために」有益な広報活動に努めていく所存でございます。

どうぞ、「Voice」を、ご愛読の程よろしくお願ひ申し上げます。

病院からのお知らせ

内分泌・甲状腺外科専門医制度認定施設に認定されました

2008年に当院の診療と深く関わる2つの学会である日本内分泌外科学会と日本甲状腺外科学会において専門医制度が発足し、共通の制度で運用されることになりました。これに伴い暫定専門医と内分泌・甲状腺外科専門医制度認定施設の認定が開始され、当院でも内分泌・甲状腺外科専門医制度認定施設の認定を受けました。これでも70年を超える甲状腺外科診療の経験と実績に基づき診療を提供して参りましたが、今後はこの分野における関連学会で認定された内分泌・甲状腺外科専門医制度認定施設として大きな役割を担うと共に、引き続き質の高い診療をご提供して参ります。



システムにも英文対応機能を加え、海外の医療機関への紹介状作成をスムーズに行えるように環境整備しております。疾患を説明するリーフレットや甲状腺疾患書籍も外国語版で販売しておりますので、必要な患者様はお申し出ください。

院内改修工事終了のお知らせ

4月下旬から行っておりました改修工事が無事終了いたしました。工事中はご迷惑お掛けいたしました。

今回の改修により変更になった点についてご案内いたします。

空調設備: 院内全体の空調設備を交換し、より細かく温度・湿度を調整して新鮮な外気を取り入れることが可能になりました。これにより、外来では待合室・検査室など各所で細かく温度調整が可能になり、病棟でも部屋ごとに調整が可能になりました。
病棟: 壁紙の張り替えとユニットバス・シャワー室を交換し、脱衣室に空調を新設しました。車いすの方もご利用しやすくなりました。

特に5階は自然素材(ナチュラルオーク)を多用し、色調もベージュトーンでまとめ、間接照明と部分照明を多用して調光機能をもたせるなど全面改装を行い、アメニティーを向上いたしました。

1階スペースの確保: 総合案内を撤去し、車いすの方でもご不便のないようにスペースを確保しました。撤去に伴って、個人情報・カルテ開示等の相談窓口を総合受付に変更しましたので、お気づきの点がございましたら総合受付にお申し付け下さい。

なお、総合案内カウンターにございましたVoiceなどは増設した記載台でお持ちいただけます。

外国人患者様の対応について



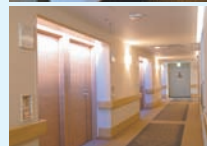
月刊誌「グルトギ(韓日文化ジャーナル)」創刊17周年号に当院の診療内容、外国人患者様への取り組みが紹介されました。「グルトギ」は在日韓国人の方々を対象とした総合情報誌で4万人の読者に愛読されております。伊藤病院が、日本で生活される韓国の方々に頼りにして頂けるのは、医療の国際化に務めている私どもにとって極めて光栄なお話です。

我が国では留学生や外資系企業の参入など国際化が進む一方で、外国人に対する医療の対応が遅れております。健康保険のしくみや医師・看護師不足にも起因しますが、最も大きな壁はコミュニケーションの難しさにあります。

昨年、当院には約150名の外国人の初診患者様が来院されました。年間初診患者数の1%弱で、ごくわずかではありますが、日本語を全く話せない方もいらっしゃいますので、当院では診療スタッフや事務部門に外国語の堪能な職員を配置し、通訳などのお手伝いをしております。また、診療連携

フロア 工事内容

- 1階
 - ・総合案内カウンターを撤去し、記載台を設置
 - ・入院係(入院予約受付)を3階に移動
- 3階
 - ・壁の張り替え・塗り直し
 - ・エレベータ横に「入院予約受付」を設置
- 4階
 - ・壁の張り替え・塗り直し
 - ・ユニットバス、ユニットシャワーを交換
 - ・脱衣室に空調を新設
- 5階
 - ・全室的に改修し、照明デザインを一新
 - ・各室でインターネット利用可能(パソコン、LANケーブルはご持参ください)



今号よりスタートしますこのコーナーでは、疾患別の治療方法についてご説明してまいります。

伊藤病院 内科 國井葉

バセドウ病とは甲状腺を刺激する抗体(抗TSHレセプター抗体:TRAb)が出現し、甲状腺から大半がホルモンの分泌を増加させる、自己免疫性の疾患です。

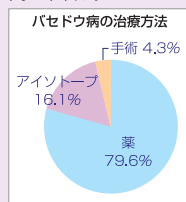
甲状腺ホルモンが過剰に作られないようにするための治療は3つあります。内服薬治療(抗甲状腺剤またはヨード剤の内服)、手術、アイソトープ治療です。今回は、内服薬について説明をしたいと思います。日本ではバセドウ病と診断した時、約80%の医師が抗甲状腺剤の内服治療を第一選択とします[グラフ参照]。それは、すべての年齢で治療が可能であり、外来で治療ができて、どの医療機関でも入手できるからです。

現在2種類の抗甲状腺剤が日本にあります。メチマゾール(商品名:メルカゾール)、プロピルチオウラシル(商品名:チウラジール、プロバジール)です。メチマゾールは効果が的確である印象が強く、1日1回での内服でもよいため、選択されやすい薬です。しかし、妊娠や授乳においてはプロピルチオウラシルの方が安心であるため、年齢、性別、副作用を考慮して処方します。

抗甲状腺剤は、内服すると消化管より吸収されて血液中に移行し、甲状腺に取り込まれます。そこで、新たな甲状腺ホルモンの合成を抑制します。しかし、既に甲状腺内に貯蔵されているホルモンの分泌は抑制しません。そのため蓄えられていたホルモンが血液中に出続け、甲状腺機能亢進症が内服をしてもしばらくは続きます。機能正常化までには1ヶ月から3ヶ月程度時間がかかります。内服薬が過量になると甲状腺機能低下症となり、むくみを伴う体重増加とこむらがえり、甲状腺の腫大などが認められます。甲状腺ホルモンの値をみながら、薬を適切に減量していきます。1錠以下まで減量してから中止の時期を見計らいます。内服は、場合によっては長くなる場合がありますが、最低2年くらい継続してください。適切な時期に内服を中止すれば、大半の人は甲状腺機能正常を維持することができますが、残念ながら約30%は再燃してしまいます。

抗甲状腺剤には痒み、湿疹、肝機能障害、白血球減少症や無顆粒球症(細菌感染を防ぐために必要な顆粒球というものが極端に減ってしまう事)、関節痛といった副作用があります。このような副作用は内服を開始して90日以内に出現することが多いと言われていますので、内服を開始して3ヶ月間は2週間ごとに副作用を確認しています。

飲み忘れてしまったときは、忘れていた当日分を気づいたときに服用し、次回より通常の内服に戻すようにしてください。但し、翌日に前日分の飲み忘れに気づいた場合は、前日分は服用せずに当日分のみを服用してください。また、海外旅行など時差が生じる場合は、少し時間がずれても海外の時間に併せて内服をしてください。



統計情報

バセドウ病アイソトープ(放射線)治療

今回は、2008年のバセドウ病のアイソトープ治療についてご紹介させていただきます。

甲状腺の細胞は、ヨードを原料としてホルモンを作っているため、ヨードを取り込む性質をもっています。アイソトープ治療は、この性質を利用し、取り込まれた放射性ヨードによって甲状腺の細胞数を減らすことで甲状腺のほれを縮小し、過剰に分泌されている甲状腺ホルモンの量を減少させる治療法です。しかしながら、この治療を行うには特別な設備が必要であり、全国では年間4000件程度行われておりますが、そのうち3割弱の方が当院で治療をされています。

2008年は1186名の患者様が当院でアイソトープ治療を受けられました。そ

今号よりスタートしますこのコーナーでは、当院で行っている検査について、ご説明してまいります。検査結果の見方もご紹介してまいりますので、ぜひご覧ください。

伊藤病院 内科 國井葉

私の甲状腺機能は亢進しているのか? 正常なのか? 低下しているのか?

一番気になる部分かも知れませんが、そのようなときは、最初にFT3(フリーティー3:甲状腺ホルモン)、FT4(フリーティー4:甲状腺ホルモン)を見てください。基準値を超えていたらまず亢進症です。

正常と低下症は亢進症ほど簡単には見分けられません。何故かという、正常と低下症を診断するにはTSH(甲状腺刺激ホルモン)の値も考えなければいけません。そのためにここで少し、甲状腺ホルモンに関する知識を身につけましょう。

図に示すようにTSHは甲状腺を刺激します。その刺激を受けて甲状腺は甲状腺ホルモンを出します。

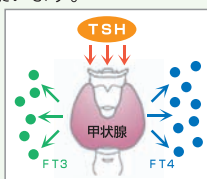
正常な場合、すべてが正常範囲内になるはずなので、FT3とFT4だけでなくTSHも正常範囲内にあります。

甲状腺の働きが悪い=低下症だと、甲状腺ホルモン(FT3、FT4)を正常に出すのに、甲状腺をTSHはいっぱい刺激しなくてははいけません。そのためTSHが高値となります。FT3、FT4の値は基準値範囲内であったり、低値であったりさまざまです。

甲状腺機能の状態がわかったら、次はその原因です。

亢進症の場合、抗TSHレセプター抗体(TRAb)を見てください。これが基準値を超えていたら、ほぼバセドウ病で間違いがありません。なければ、無痛性甲状腺炎か、まれな疾患ですが機能性結節を疑います。

甲状腺機能正常または低下症の場合、TgAb(抗サイログロブリン抗体)、TPOAb(抗ペルオキシダーゼ抗体)といった、抗甲状腺自己抗体は、甲状腺のホルモン疾患があるかをみるものです。数値が基準値より高値であれば、何かしらの甲状腺のホルモン疾患があると考えて良いです。大半は慢性甲状腺炎と診断されます。

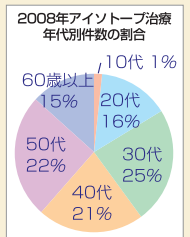


検査項目	正式名	説明	基準範囲(単位)
FT3	遊離トリヨードサイロニン	甲状腺から分泌されるホルモンで、ひとりでいうと「元気のみなもと」となるホルモンです。また、新生児の脳の発達や子供の発育・成長にも不可欠なホルモンです。ヨードを4個持っているのがFT4、ヨードを3個持っているのがFT3です。	2.2~4.3 (pg/ml)
FT4	遊離サイロキシシン	甲状腺ホルモンの分泌を促すホルモンで、脳下垂体から分泌されます。	0.8~1.6 (ng/dl)
TSH	甲状腺刺激ホルモン	甲状腺を刺激する自己抗体で、バセドウ病では陽性を示す確率が高くなります。	0.2~4.5 (μU/ml)
TRAb	抗TSHレセプター抗体		2.0未満 (IU/l)

の年代別患者数は10代15名、20代192名、30代295名、40代246名、50代261名、60歳以上177名でした。グラフからもお分かり頂けますよう様々な年代の患者様がこの治療を受けています。

放射線と聞きますと、とても恐ろしいものと思われがちですが、適切な量のカプセル(ヨウ化ナトリウム)を服用していただくだけの簡単な治療で、傷や痛みの心配もなく、副作用もほとんど無い安全な治療です。また、治療後一定期間をおけば妊娠出産も可能です。

どうぞ安心して治療をお受けください。何かご心配な事がございましたら、医師、医療相談室、放射線検査室へお尋ねください。



表参道寄り道スポット

PYLONES by petit coquin!

2009年3月にオープンした、青山の新名所Ao<アオ>。

世界初&日本初のショップが多く、ファッション、ジュエリー、靴、雑貨、カフェなど、ライフスタイルを彩る個性豊かな店舗が揃っています。

今回ご紹介するのは、3階にある輸入雑貨のお店「ピローヌbyブチコキャン」です。

『ブチコキャン』とは、フランス語で『いたずらっ子』のこと。

その名の通り、遊び心たっぷりのユニークな商品は、見ていただけでも楽しくなります。

フランス生まれの雑貨ブランドPYLONES<ピローヌ>を主に、商品はヨーロッパから直輸入しており、キッチン雑貨や文具、アクセサリなど様々な商品が並びます。

店内の商品は実際に手にとって確認できるものが多く、じっくりと選べるのも嬉しい所です。おもちゃ箱のような賑やかなお店で、お気に入りの一品を見つけてみませんか。



Ao<アオ>



おすすめ商品

- PYLONESおろし器マダム「NANA」 2,940円(本体2,800円)
 - PYLONESおろし器ガール「NONNA」 1,995円(本体1,900円)
- 人気NO.1のおろし器は、「ナナ」「ノナ」と名前がついています。チーズや大根、にんじくなどをおろす事が可能です。

お店の方からの一言

毎日の生活が楽しくなるような商品がたくさんあります。かわいらしく便利な商品は、プレゼントとしても喜ばれますよ。

店名 PYLONES by petit coquin! (ピローヌbyブチコキャン)
住所 〒107-0061 東京都港区北青山3-11-7 Ao<アオ>3F
電話/FAX 03-6427-9885
HPアドレス <http://www.petitcoquin.net>
営業時間 11:00~21:00
定休日 不定休
アクセス 東京メトロ・銀座線・千代田線・半蔵門線「表参道」駅B2出口より徒歩1分

お店 DATA

表参道ランチ&グルメ情報

ふーみん

青山の骨董通り沿いにある小原流会館の地下1階にある中華風家庭料理ふーみん。

毎日開店前から行列ができるほどの人気店です。こちらのお店では納豆・梅干などを使い、和風と中華を融合させた親しみやすいメニューが多く、常連客が多い理由の一つです。

このお店一番人気の定番メニュー「豚肉の梅干煮定食」(¥1000)はあっという間になくなってしまいます。ボリューム満点で豚肉は柔らかく、梅と一緒に煮ることでさっぱりといただけて、この梅干が旨味をたっぷり含んでいて美味しいのです。お肉は口に入れると溶けてしまいます。ランチメニューに付いてくるザーサイは浅く漬けてあるから箸が進みます。ぜひ一度召し上がってみてください!!

他にも、牛もつと葱の辛味麺や葱ワンタンなどお薦めのメニューがあります。



おすすめメニュー

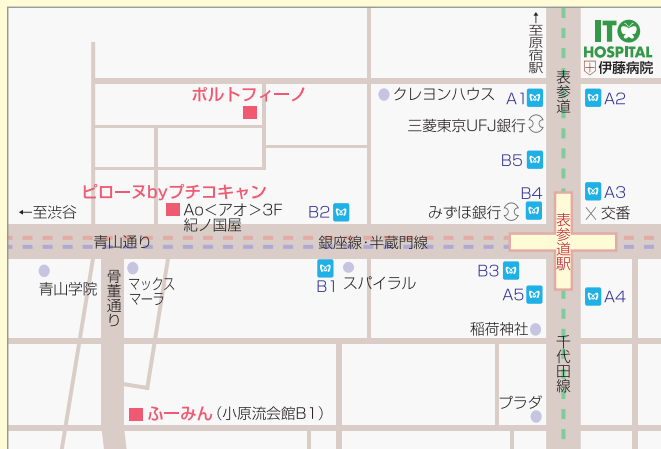


ランチ: 豚肉の梅干煮定食 1,000円
サイドメニュー: 葱ワンタン 1,370円

お店の方から一言
毎日飽きない、親しんでいただける料理を心がけて提供しております。中華のおふくろの味をぜひ食べにいらして下さい。

店名 ふーみん
住所 〒107-0062 東京都港区南青山5-7-17小原流会館B1F
電話 03-3498-4466
営業時間 ランチ 11:30~15:00(L.O. 14:30)
ディナー 月~金 18:00~22:30(L.O. 21:30)
土 18:00~22:00(L.O. 21:00)
定休日 日・祝・第一月曜

お店 DATA



大須診療所は開設5周年を迎えました

大須診療所 院長 椿秀三千

平素は大須診療所をお引き立て頂き誠に有難うございます。

当診療所は伊藤病院と同じ「甲状腺を病む方々のために」働くことを理念とし「甲状腺疾患専門医療機関(診療所)としての業務に徹する」ことを基本方針として、愛知県名古屋市に平成16年6月に開設して以来、今年6月で5周年を迎えました。

当診療所は開院当初から新しい試みとして患者様の待ち時間の短縮の目的で電子カルテの導入や来院時の優先予約制度を実施しました。結果としまして、お陰様で開院当初と比べますと受診される方は6倍の年間1万人以上となり、さらに地域別にみえますと中部・東海地方はもとより、富山県、和歌山県、福井県など遠距離から来院される方もみられるようになりました。これも地域の皆様の御理解、御信頼を得られるようになった賜物と存じます。さらに、手術やアイソトープ治療などについては伊藤病院はもちろん甲状腺疾患に付随する合併症に関しましても、名古屋市内の連携医療施設への紹介も円滑に行われて日常化しております。そのような中、今年の4月からより良い診療を御提供するため伊藤病院と同様の考えに基づいた診療を受けて頂きたいという願いで診察前迅速検査の導入に踏み切りました。これにより受診された当日に治療方針が確立し、同時に治療が開始でき、仕事に従事して時間が取れない方や、遠距離から通院されている方にも甲状腺疾患専門の施設として専門性の向上に役立っております。



今後も、開業時の目標である甲状腺疾患専門医療機関として、質の高い医療サービスを地域の皆様に御提供できますよう職員一同鋭意努力して参る所存で御座います。今後と宜しくお願い申し上げます。

伊藤病院1Fに当診療所への直通電話を設置しております。ご質問などございましたら、お気軽にお電話ください。

大須診療所

住所: 愛知県名古屋市中区大須3丁目30番地60号 大須301ビル4階
電話: 052-252-7305 FAX: 052-252-7308 HP: <http://www.osu-shinryoujyo.jp/>

甲状腺
関連情報

妊娠とバセドウ病 その2

伊藤病院 内科部長 吉村弘

前号に引き続きまして「妊娠とバセドウ病」について、下記の質問にお答えしてまいります。

妊娠中の検査は何をすればよいでしょうか？

妊娠中はFT3、FT4、TSHを測定します。これ以外に抗TSHレセプター抗体(TRAb)があります。TRAbはバセドウ病の原因と考えられております。妊娠後期の母体のTRAbが高値の場合は胎児へ移行し新生児バセドウ病*の原因になります。それぞれの検査基準値は妊娠経過で変動しますので専門医の判断をお受けになることお勧めします。

母体の甲状腺ホルモン(FT3・FT4)、抗甲状腺剤、ヨード、TRAbなどは胎盤を通過して赤ちゃんに移行するのでしょうか？

いずれも胎盤を通過します。母体のTRAbは胎盤を通過し胎児の甲状腺を刺激します。しかし、母体に投与された抗甲状腺剤も胎盤を通過し胎児の甲状腺に作用します。つまり母体の治療が胎児の治療にもなっています。

妊娠はバセドウ病にどのような影響を及ぼすのでしょうか？

バセドウ病の患者様が妊娠すると一般的には病勢が弱くなり、TRAbは減少していきます。必要な抗甲状腺剤の量も減っていき、中止できる例も少なくありません。しかし、出産後2ヶ月頃から病勢が増悪する例が多いようです。

授乳する場合は、メルカゾールとチウラジールのいずれがよいのでしょうか？

メルカゾールは母乳に分泌されます。これに対してチウラジールは乳汁への分泌はわずかです。この点から授乳を強く希望される場合はチウラジールで治療したほうがよいようです。しかし、メルカゾール3~4錠でも服用8~12時間経つと赤ちゃんの甲状腺機能に影響するほどの濃度にはなりません。これ以後であれば搾乳せずとも授乳は可能です。

放射線治療を行った場合、いつ頃から妊娠は可能でしょうか？

これには3つの問題があります。まず放射線治療による奇形の問題ですが、これは放射線治療後4ヶ月以降の妊娠であれば大丈夫です(男性が放射線治療をした場合も同じです)。次に放射線治療後の甲状腺機能の変動ですが、放射線治療後は一過性の機能低下症など甲状腺機能が変動しやすく1年は避けたほうが無難でしょう。次は放射線治療後のTRAb上昇の問題です。これは、放射線治療後のTRAbの変動を見ながら判断するしかありません。妊娠中TRAbは下がる傾向にあるのですが、妊娠後期でもTRAbが非常に高値の場合は新生児バセドウ病*が発症する可能性があります。

妊娠に関してはまだまだ誤解が多いようです。正しい知識を持つことでご不安・ご心配が少なくなると思います。

***新生児バセドウ病**: 母のTRAbの影響を受けて児がバセドウ病症状を引き起こして生まれてきます。出生後は母からTRAbが移行しなくなるので数日から数ヶ月で症状は改善されます。出生後の一時的なもので、赤ちゃんのその後に影響を残すものではありません。場合により一時的に治療が必要な事がありますのでTRAbが高いまま妊娠された方は小児科の医師が在勤する病院での出産をお勧めします。

今年は新型インフルエンザで、話題が持ちきりでしたね。『新型』とつくだけで、未知の病のような印象を受け、私たちに恐怖の印象を与え、町にはマスクをした人が多く見られました。そもそもインフルエンザとはどんな病気なのでしょう？

一般的にインフルエンザはA型とB型の2種類があり、このインフルエンザウイルスが気管支や肺に感染することによって起こる病気です。インフルエンザは伝染力が強く、毎冬のように短期間に集中して大勢の人が感染するため、学級閉鎖などの私たちの社会生活にも影響を与える事があります。では、インフルエンザとはどんな病気なのでしょう？

一般にインフルエンザは、感染後1～2日の潜伏期の後に38度以上の発熱をもって突然発症します。初期には頭痛、全身倦怠感、関節痛、筋肉痛などの強い全身症状を示すことが特徴です。熱はだいたい5日間くらい続きますが、この時に検査(インフルエンザを調べるキットがあり、15分くらいですぐに結果がでます。)をすれば、すぐに診断がつき、お薬(商品名:タミフル・リレンザ)を飲めば、今までのしんどさが嘘のように解熱し楽になります。

では今回世間を騒がせた『新型インフルエンザ』とは何でしょうか？ 新型インフルエンザウイルスとは、動物のインフルエンザウイルスが人に感染し、人の体内で増える事ができるように変化し、人から人へと容易に感染できるようになったもので、このウイルスが感染して起こる病気の事を言います。今回のものは、メキシコやアメリカなどで確認された豚インフルエンザ(H1N1)の事を指します。でも安心してください。早期に診断を受け、内服治療をすればちゃんと治ります。

ではインフルエンザは普通の風邪にくらべて危険な病気の印象をもつのはなぜなのでしょう？いつも健康な方がインフルエンザに感染しても、早期に診断されお薬を内服すれば通常1週間もかからずに改善します。しかし、65歳以上の高齢者、乳幼児、妊婦、さらに年齢を問わず呼吸器系や循環器系に慢性疾患を持つ方、糖尿病や慢性腎不全や免疫低下状態の患者様などでは、インフルエンザ感染後に入院を必要とする肺炎・気管支炎などの重篤な合併症がもたらされ、更には死亡する危険性が数倍から数百倍にも増加します。そのため、このような方の場合は早期診断が重要になります。

しかし、それよりも重要な事は、日々の生活での予防になります。通常のインフルエンザの感染経路は飛沫感染(ツバなどが飛ぶこと)や接触感染(インフルエンザに感染した人がくしゃみなどを押さえた手でドアノブなどにふれ、それを触れた健康な人が、その手で自分の目や鼻などの粘膜を触る事により感染します)です。ですので、予防の基本は『手洗い』と『うがい』になります。手洗いは流水できちんと洗い流すこと、うがいは水道水(風邪の予防で毎日イソジンを使ってはダメですよ！ヨードが含まれているので、甲状腺機能異常の原因になりますから。)で十分ですので、外出から帰ったら毎回するように習慣づけましょう。私も、仕事の合間に『手洗い』と『うがい』はよくします。これであなたもインフルエンザだけではなく、風邪にも負けなくなりますよ！

現在、当院は病院機能評価の認定を取得しておりますが、今後さらに業務改善を進めていくために「ISO9001」の認証を取得することを決定しました。認証取得に向けての取り組みについて、折に触れてご紹介させていただきます。



外部講師による職員対象の研修会

ISO9001は「品質マネジメントシステム」についての規格で、品質保証を含めて顧客(患者様)満足向上のための要求事項を定めています。この規格の認証取得に向けて、当院では今年春に各部署で担当者を決めてISO事務局を設置し、取り組みを始めました。



ISO事務局の会議

ISO事務局では、これまでに職員全体の勉強会の開催や、国際規格に従って当院の品質マネジメントシステムの根幹となる品質マニュアルの初版を発行しました。また、業務改善を行う手段の1つとして、年2回の内部



診療部の監査

監査を行うことを決定し、6月に初回の内部監査を行いました。

内部監査の目的は、院内で自律的にマネジメントシステムを改善していくことです。認証を受けるためには、もちろん外部審査(第三者の監査)を受けなければなりません。外部から監査の際にだけ病院に来る監査員では発見できないことを、日頃から業務に携わっている職員が他部署の監査(内部監査)を行うことによって発見・提案し、改善を進めていくことが出来ます。



CT検査の手順の監査

ISO9001とは・・・

ISO(International Organization for Standardization)は、国際標準化機構の略です。日本のJIS規格はご存じだと思いますが、国際化が進むなかで、このような規格の世界的統一をはかるために設立されました。

最近では街の中やホームページなどでも「ISO〇〇〇〇認証」といった表示を見かけるようになりましたが、(財)日本適合性認定協会によれば、病院のISO9001取得件数も150件ほどになっています。

品質マネジメントシステムとは・・・

品質マネジメントシステムの目的は、組織の目標を明確にし、達成する仕組みを作ることです。

当院で置き換えますと、理念である「甲状腺を病む方々のために」より良い医療サービスをご提供することが目標です。この目標に向かって、継続的に業務の改善・効率化を行って、更にレベルの高い医療サービスをご提供できるよう、取り組んでまいります。

表紙no写真

これまで、「表紙no写真」は広報誌委員会 真原が撮影してまいりましたが、今号より職員から応募された写真を掲載いたします。第1回は看護師玉川の写真です。

ポルトフィーノ『Portofino』

伊藤病院の道路を挟んだ道(A1出口側)を少し入ったところに『ポルトフィーノ』という複合商業施設があります。ウッドデッキ調の建物はイタリアの港町をイメージして作られていてとても素敵です。特に夜は目の前のおしゃれな教会とともにライトアップされ、ロマンチックな雰囲気たっぷりです。デートでも、お散歩でも是非、足を運んでみてはいかがでしょうか。

病棟看護師 玉川里子



編集後記

残暑の中にも少しずつ秋の訪れを感じるようになってまいりました。木々の葉も少しずつ色づいてきましたね。今回のVoiceはいかがでしたでしょうか？

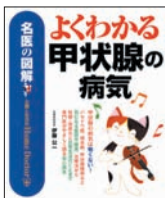
秋といえば、「食欲の秋」、「スポーツの秋」など人によってさまざまだと思いますが、私は「紅葉」を思い出します。黄色や赤色、橙色など様々な色が混ざり合って作り出された景色はすごく綺麗ですよ！

毎年秋になって、紅葉を見に行く度に心が癒され、落ち着いた気分させてくれるので必ず見に行っています。今年も大好きなドライブを楽しみながら、紅葉を見に行こうと思います。

皆さんは今年の秋はどのように過ごされますか？「秋」を思いっきり堪能してください！

季節の変わり目なので、どうかお体には十分お気をつけ下さい。次号のVoiceも楽しみにしててください。(室井)

甲状腺疾患書籍のご案内



「よくわかる 甲状腺の病気」

著者：伊藤公一
定価：1,360円(税込)
発行：主婦と生活社



「専門医が答える Q&Aバセドウ病」

著者：伊藤公一
定価：1,470円(税込)
発行：主婦の友社



「甲状腺の 病気の治し方」

監修：伊藤公一
定価：1,260円(税込)
発行：講談社



「甲状腺の病気 バセドウ病・橋本病・ 甲状腺腫瘍ほか」

監修：伊藤公一
定価：1,470円(税込)
発行：主婦の友社

★いずれの書籍も伊藤病院1F売店で販売しております。ぜひ、ご利用ください。

発行 2009年9月1日発行 第27号 伊藤病院広報誌委員会

ITO
HOSPITAL

伊藤病院

〒150-8308 東京都渋谷区神宮前4-3-6

TEL : 03-3402-7411

FAX : 03-3402-7415

URL : <http://www.ito-hospital.jp>